

## 夢を描く千福が丘小

学校だより第13号  
令和8年2月27日学統教育目標 自ら学ぶ 心豊かで たくましい子  
千小みんなの合言葉 やってみよう Yes, I can!

## 時差ってどう生まれるの？

校長 勝又 照彦

ミラノ・コルティナオリンピックが閉幕しました。日本勢のがんばりも目立ち、メダル数が金5、銀7、銅12で、合計24個のメダルは冬季史上最多になりました。先月紹介した高梨沙羅選手も見事、スキージャンプ混合団体で銅メダルを獲得しました。競技の様子は、日本時刻の夜から始まり早朝までテレビ中継されていました。眠い目をこすりながら応援されていた方もいたのではないのでしょうか。

昼間やってくれればいいのですが、日本とイタリアとの時差はおよそ8時間あります。時差については中学校の社会科で学びます。では、この時差は、どのように決まったのでしょうか。そもそも時間というのは、その国や地方独自で決められていたものでした。しかし、鉄道が発明され、正しく運行するために共通の時刻が必要となったのです。19世紀のイギリスではグリニッジ天文台で時計を合わせて、その時計を鉄道に乗せて運び、各駅ではグリニッジ天文台の時刻を表示するようになりました。これはイギリス独自のもので、世界ではまだ統一されていませんでした。そこで、1884年にアメリカのワシントンで「国際子午線会議」が開かれ、グリニッジ天文台が本初子午線となったのです。

さて、時差の計算ですが、地球は24時間で1回転しますから360度を24時間で割ると、経度15度ごとに1時間の時差が生まれます。それで、グリニッジを基準として15度ごとに1時間ずつ違う時刻を使うことになり、イタリアは東経15度、日本は東経135度を標準時刻に決めました。地球は自転しているため、日本が朝8時の時には、まだイタリアは夜中の0時になるということです。

中学校社会科で学ぶ時差についても、算数や理科の知識が必要となります。1年生で学んだことが2年生につながっていくように、小学校で学習することは、中学校にもつながっています。

今年度も残すところあと1ヶ月となり、学校では、各教科のまとめに取り組んでいます。今年の春休みは19日間あります。苦手だった教科や単元について、自主的に復習に挑戦してみるのもいいですね。また、長期の休みを生かして、追究してみたいことについて取り組むこともできます。御家庭でも、春休みの過ごし方についてお子様と一緒に考えてみてください。残り少ない今年度、最後まで御協力よろしく申し上げます。

## ★お気軽に御相談ください

現時点での困りごとや新年度に向けた心配事など、何でもお気軽に御相談ください。御希望の方は、学校へお声掛けください。

- ◆スクールカウンセラー 齋藤晴代先生 3日(火)
- ◆特別支援教育巡回相談員 坂田 藍先生 5日(木) 10日(火)



## ★令和8年度も登校指導にご協力ください

1年間、学期始めの登校指導に御協力いただきありがとうございました。皆様の御協力もあり、ここまで子どもたちが事故に遭うことなく、安全に登下校ができています。



令和8年度も、引き続き登校指導に御協力ください。4月からは、昇降口の開錠時刻変更に伴い、子どもたちの登校がやや遅くなります。信号のある交差点や御自宅の前での見守り、御都合が悪ければ別日でも構いません。子どもたちの安全のため、無理のない範囲でお願いします。

分担等は、3月上旬に改めてお知らせします。

★「教職員の生徒指導に係る共通ルール」が改正されました～静岡県教育委員会から～

全国で教職員の不祥事根絶に向けた動きが活発化しており、この度、静岡県でもルールの改正が行われました。概要は次のとおりです。

○電話、SNS等による児童生徒との1対1のやりとりを全面禁止とする。

○教育活動において児童生徒を撮影する際は、原則として学校が所有する公的端末（デジタルカメラ等）又は学校から個人に貸与されている端末（一人一台パソコン）を使用する。ただし、管理職の許可を得た場合に限り、私的端末の使用を可能とする。



本校では、いずれも既に実施しています。また、御家庭との連絡につきましては、原則私的端末は使用しておりません。今後は細かいルールについても確認・整備しながら、引き続き、上記のルールを厳守していきます。4月になりましたら、本ルール改正を踏まえて、本校のルールをお示しする予定です。

現在、保護者や地域の皆様には、例えば、学校行事や授業参観の際の写真・動画等の撮影や二次使用などについて御配慮いただいています。今後の状況によっては、さまざまな場面で、御配慮又は御遠慮いただく部分が出てくることも予想されます。子どもたちが安心して学校生活を送っていくためにも、御協力ください。よろしくお願いいたします。

★2月13日（金）6年生を送る会・移杖式が行われました

6年生を送る会は、1年間、学校のために頑張ってくれた6年生への感謝の気持ちを表し、卒業をお祝いする会です。1～4年生は体育館の飾り作り、4・5年生は体育館の飾り付け、5年生は会の企画・運営とプレゼントづくり。各学年が6年生への感謝の気持ちを込めて、準備をしました。また、各学年の出し物は、どれも微笑ましく会場が温かな拍手で包まれました。6年生もその思いに応える出し物を披露しました。みんなの思いが6年生に伝わったすてきな会でした。

移杖式は、本校の伝統である鼓笛の引継ぎを行う式です。6年生が「最高到達点」で最後の演奏をした後、4・5年生が「校歌」を初披露しました。楽器を引き継いだ5年生は、6年生からマンツーマンで指導を受け、練習を重ねてきました。脈々と引き継がれてきた伝統は、今年も6年生から下級生に引き継がれ、心に響く演奏でした。

